東鍼会報

2015. 11 NO. 273 TŌSHIN KAIHŌ

発行
公益社団法人
東京都鍼灸師会
☎ 03-3985-7501
FAX.03-3985-7526
www.harikyu-tokyo.or.jp

東京に、鍼灸のある風景を
取り戻しましょう。

事　業　日　程　表〈Nは日鍼会の略〉

11月

3	火	(文化の日) セイリン工場見学会
4	水	筋力アップ教室⑤　イキイキ教室A③
5	木	(レセプト締切) 鍼灸臨床セミナー
11	水	筋力アップ教室⑥　イキイキ教室B③ 新入会員説明会　理事会
14	土	保険予備審査　都委託学術研修会(中期)

15	日	保険審査会　在宅鍼灸推進の会③
18	水	筋力アップ教室⑦　イキイキ教室A④
21	土	療養費取扱者講習会（後期）
25	水	筋力アップ教室⑧　イキイキ教室B④ おおつかサロン
26	木	特別症例検討会

12月

2	水	筋力アップ教室⑨　イキイキ教室A⑤
3	木	鍼灸臨床セミナー
4	金	(レセプト締切)
9	水	筋力アップ教室⑩　イキイキ教室B⑤ 新入会員説明会
12	土	保険予備審査

13	日	保険審査会
16	水	筋力アップ教室⑪　イキイキ教室A⑥ おおつかサロン
20	日	臨床鍼灸スポーツトレーナー研修会
23	水	(天皇誕生日) 筋力アップ教室⑫ イキイキ教室B⑥　理事会・予算会議

平成28年　1月

6	水	(レセプト締切) イキイキ教室A⑦
13	水	フォローアップ①　イキイキ教室B⑦ 新入会員説明会
16	土	保険予備審査
17	日	保険審査会

20	水	イキイキ教室A⑧
27	水	イキイキ教室B⑧ 理事会 おおつかサロン
28	木	症例検討会
31	日	新宿ハーフマラソン

支部活動の掲載について－－「支部活動の日時」本部が把握している範囲で掲載しています。早めのご連絡をお願いいたします。
事業日程表への掲載は、事務局までご連絡ください。(開始時間についてはご確認ください。)

新入会員のご紹介

会員事業部（平成27年９月９日現在）

【新入会員の紹介】

氏　名	住　　所	電話番号	ランク	支　部
出光　信夫	〒190-0031 立川市砂川町4-41-26 「ひかり鍼灸マッサージ治療院」	042-537-6309	A	三多摩西
小林　泰子	〒183-0004 府中市紅葉丘1-38-18 「志摩鍼灸院」	042-336-7553	A	三多摩南

出光　信夫

小林　泰子

【新協力会員の紹介】

会　社　名	代表者	住　　所	電話番号
㈱ 東京しまむら医療	島村　享子	〒352-0025 新座市片山3-14-23	048-478-2615

【住所その他の変更】

氏　名	変　更　内　容	電話番号	支　部
小出　英二	（住所） 北区赤羽南2-7-1-302	（変更なし）	北
丹羽　祐輝	（ランク） Ｂ会員 → Ａ会員 （施術所） 新宿区西落合2-15-7-106 「鍼灸院ハリラク」	03-6908-2728	新宿

理事会議事録

◎日時：平成27年９月９日(水)
　　19：10～21：15
◎場所：日本鍼灸会館 ４Ｆ会議室
◎出席者
　◇理事・監事 14名
　（会　　長）髙田常雄
　（副 会 長）伊集院克、岩元健朗
　（理　　事）一ノ瀬宏、松浦正人、有馬太郎、
　　武内　潔、森野一巳、藤井伸康、
　　遠山　茂、秋元良公、鳥海春樹
　（監　　事）仲田欣司、浦山久昌
　◇事務局　１名　山中利道
◎議長挨拶　髙田常雄会長

【案件】
◎審議案件
　１．入退会審査の件
　　◇武内潔理事より変更届出一件、学生会員退会五件について説明があり、全員の承認を得た。
　２．「立入り検査」の件
　　◇岩元健朗副会長より東京都の立入検査実施通知についての説明があり、正副会長、一ノ瀬宏会計担当理事及び事務局が立会うことで了承された。
　３．理事会規則等整備の件
　　◇岩元副会長より「理事会規則」、「経理規程」、「資金管理運用規程」の案が示され、全員一致で決定した。
　４．日鍼会第11回全国大会の件
　　◇岩元副会長より全国大会の案内があり、参加の呼びかけがなされた。
　５．日鍼会65周年会長表彰等候補者の推薦の件
　　◇岩元副会長より日鍼会会長表彰 14名、会長感謝状 64名の推薦名簿を日鍼会に提出した報告があり、全理事の了承を得た。
　６．免許保有証の件
　　◇岩元副会長より「厚生労働大臣免許保有証」の発行事業について説明があったが、まだ明確な対応が示せない段階なので、引き続き検討するということになった。
　７．支部年間事業計画の提出依頼の件
　　◇武内理事より各支部長あてに提出依頼をしたい旨の説明があった。
　　○髙田議長：今年の支部長会の際に、支部普及活動事業について会からの予算支出は難しいことを説明しているので、今後地区ごとに支部長との協議を行う予定にしている。
　８．ホームページ事業者の選定の件
　　◇武内理事より２社のホームページ構成や見積書に関して説明があり、挙手による選定で「株式会社 青樹劇場」に決定した。
　　○浦山久昌監事：コンピュータ操作に長けている会員の協力を得るという話があったが、できるだけ会員個人の負担にならないような仕組みにすべきだ。
　９．新年会の実施の件
　　◇髙田議長（会長）より実施について説明があり、伊集院副会長を責任者として準備をしていくことになった。なお、経費の支出は本会会計とは別にする。
　10．専門学校出張講習会の件
　　○伊集院副会長：中央医療学園専門学校から東鍼会の保険取り扱いやスポーツボランティアに関して説明してほしいとの依頼があった。経費は予算に計上していないが、認めてほしい。
　　○有馬太郎理事：鍼灸の業界団体の説明を求められたのか、それとも東鍼会活動の説明か。
　　○伊集院副会長：各団体にも働きかけをしているのではないかと思う。
　　○松浦正人理事：この３月に東洋鍼灸専門学校で日本鍼灸師会の介護予防の講座を行った際にある学生と話したが、すでに他団体に加入しており、東鍼会も日本鍼灸師会も知らず鍼灸の団体は一つだと思っていたとのことだった。業団のことは広く説明しておいた方がよいと感じた。
　　○鳥海春樹理事：広報担当としては、是非このような活動を各学校にアピールさせてもらいたい。
　　◇この件は理事全員が了承した。
　11．新宿支部配付予算使用目的変更の件
　　○一ノ瀬宏理事：新宿支部からの要望であるが、実際の予算の執行にあたっては予期せぬ

変更があり得ると思っている。ただその変更の内容が不明なので井坂支部長と相談させていただきたい。

○髙田議長：協議した結果をメールで知らせ、全理事の承認を得るようにしてもらいたい。

12. その他

○浦山監事：経理担当職員が交代したので、仲田監事とともに７月30日に事務監査を行ったが、通帳・現金等の照合をし、適切に処理されていたので報告する。

◎報告事項

1．「臨床鍼灸スポーツフォーラムin北海道」参加報告

◇藤井伸康理事より８月30日に行われたフォーラムについて報告。

2．「地域ケア会議」墨田区三療師連合役員分担

◇森野一巳理事よりの報告。

3．鍼供養の開催

◇森野理事に出席を要請し、本人の了解を得た。

4．日本伝統鍼灸学会学術大会

5．他団体の役員変更等

6．保険審査報告

7．各部報告

会　議　報　告

公益社団法人日本鍼灸師会
関東ブロック議 神奈川大会 開催報告

【日時】平成27年８月２日（日）

【場所】ナビオス横浜２Ｆ
横浜市中区新港二丁目1-1 Tel 045-633-6001

【大会テーマ】これから必要とさる鍼灸

【参加者】86名

学校 11名：花田学園　１名、呉竹鍼灸柔整専門学校 ４名、東京医療専門学校 ２名
湘南医療福祉専門学校 ４名
日鍼会 １名

関東ブロック 74名：茨城　９名、群馬　９名、埼玉 11名、千葉　７名、栃木　５名、東京 13名、神奈川 20名

【会議】

1．日鍼会報告

仲野会長から新しくなった組織と各委員会活動についての報告があった。

2．シンポジウム

「これから必要とされる鍼灸」について、開催担当師会の清水会長が座長となり、在宅における鍼灸、療養費における鍼灸、医療現場における鍼灸、海外における鍼灸とさまざまな方向から観た鍼灸の現状と今後の期待についてシンポジウム形式でおこなった。

・在宅における鍼灸
（東京都鍼灸師会会長髙田常雄）
・療養費における鍼灸
（群馬県鍼灸師会副会長田島忠温）
・医療現場における鍼灸
（埼玉県鍼灸師会副会長山口智）
・海外における鍼灸
（茨城県鍼灸師会会長飯田孝道）

座長：開催担当県神奈川県鍼灸師会会長　清水慎司

この度の関東ブロック会議では、初の試みとして、鍼灸学校の教員を招待しての意見交換を実施した。鍼灸師の資質向上と業界の将来的な発展には必要不可欠の連携であることを改めて確認することのできた意見交換の場となった。今後も継続的な連携を実施していくことにより、鍼灸学生の卒後教育にも大きな成果をあげられることを期待しつつ閉会となった。

3．次回開催千葉県鍼灸師会、平成28年８月７日（日）に千葉京成ホテルミラマーレで開催。

講 習 会 予 告

◆後期･療養費取扱者講習会

日　時：11月21日（土）
19時～21時（開場は18：30）

場　所：日本鍼灸会館２Ｆ・４Ｆ

次第は、ＨＰ、取扱者メールをご参照下さい。

＊出席状況は、東京都福祉保健局に報告しております。施術者が出席できない場合は、事務担当者など代理の方の出席をお願い致します。

療養費取扱者講習会委員会　委員長伊集院 克

◆在宅鍼灸医療を推進する会

＊GKカードをご持参ください。
日　時：平成27年11月15日(日)　９：30～
場　所：日本鍼灸会館　４F会議室
演　題：
①報告書の記載方法　２
松浦　正人氏
②訪問機能訓練マッサージの実際
長尾　雅人氏
③傾聴について　その２
檜山美代子氏
費　用：
会員1000円、学生500円、非会員1500円
申込方法：
氏名、住所、電話番号、メールアドレス、所属師会を明記の上、FAXか電子メールでお申し込みください。
タイトルに「在宅鍼灸申込」と必ずご記入ください。
申込先：FAX：03-3985-7526（東鍼会事務局）、
E-mail:info@harikyu-tokyo.or.jp

◆第8回鍼灸臨床セミナー

日　時：11月５日(木) 午後７時30分～９時
場　所：日本鍼灸会館　２階　講堂
主　宰：研修事業部
演　題：「五十肩の検査法②」
演　者：渡辺 美恵子

◆第4回　被災時鍼灸研修会

日　時：11月８日(日)　14：00～16：00
場　所：コミュニティープラザー之江
集会室第4
江戸川区一之江7-35-22
都営新宿線一之江駅環七口徒歩１分
会　費：500円
主　宰：江戸川区鍼灸師会
問い合わせ：江戸川区鍼灸師会　荒井修
健心堂鍼灸マッサージ　03-3653-5670
Ⅰ．被災地での鍼灸活動について
公益社団法人東京都鍼灸師会
江戸川支部長　荒井修先生
Ⅱ．中医学と食養について
元中国北京共和病院主治医師・鍼灸師
焦藝苹先生
＊予約不要・直接会場にお越しください

◆第２回　東京都福祉保健局

委託講習会（全日本鍼灸学会認定講習）

＊GKカードをご持参ください
日　時：11月14日(土) 18：00～21：30
場　所：大塚鍼灸会館２階 講堂
会　費：500円
申込方法：氏名、住所、電話番号、メールアドレス、所属師会を明記の上、FAXか電子メールでお申し込みください。
タイトルに「都委託申込」と必ずご記入ください。
申込先：FAX：03-3985-7526（東鍼会事務局）、
E-mail:info@harikyu-tokyo.or.jp

講義内容
講師：国際医療福祉大学神経内科
武田英孝教授
Ⅰ．脳卒中①（ベーシックコース）
Ⅱ．脳卒中②（アドバンストコース）
脳卒中の基本的知識と危険徴候の判別について、基礎・応用の２コマで解説して頂きます。
奮って御参加下さい。

◆台東区鍼灸師会

平成27年度学術研修会・懇親会

講　師：いわなみ鍼灸院 院長 橋本 巌 先生
「脈状と病理に応じた刺法」及び
「私解バネ式鍉鍼法」
日　時：平成27年11月27日(金) 18：00～
場　所：104-0061 東京都中央区銀座1-13-1
ヒューリック銀座1丁目ビル一階
東洋治療室エトレ・銀座エトレ
03-3563-3078
会　費：6000円

講 習 会 報 告

コロコロはり実践講座

平成27年５月17日(日) 09：30～12：00

日本鍼灸会館２階にてコロコロはり実践講座を開催しました。講師は目黒支部の林真紀子先生。前半は講義、後半はコロコロはりの実技を披露していただきました。参加者25名中、鍼灸師17名（東鍼会会員６名）学生８名。

コロコロはりは小児鍼をベースにした子どもの健康法でスプーンを使って行います。腎経と膀胱経を刺激することで身体の調子を調えます。「コロコロはり教室」はコロコロはりを指導するだけではなく、お母さんのためのツボ講座もセットで行うのが特徴です。お母さん達に向けての情報も発信することで、教室終了後にお母さん達に鍼灸の効果を実感してもらい、「何かあったら鍼灸院へ！」と思ってもらえるようにすることを一番の目的としています。

講義ではコロコロはりの目的から始まり、１回60分の教室プログラムの説明、そして実際に企画・開催する方法までかなり詳しく語って頂きました。続いて筆者が実際に今年２月に行ったコロコロはり教室の講師初体験記をお話ししました。直前まで参加者が集まらないなどの困った話を赤裸々に語らせて頂きました。

後半は小児鍼とコロコロはりの実技。小児鍼は初めて、という参加者もいらっしゃったのでまずは「コロコロはり」の名前の元であるローラー鍼の練習をしました。ローラー鍼は鍼自体の重みを活かして軽くなでるように使うのですが、これが想像よりもうまく扱うことが難しいようでみなさん苦戦していました。続いてスプーン練習。スプーンの方がローラー鍼より扱いやすいためか、林先生から早い段階でお済付きをもらう参加者が多かったです。コロコロはり教室で行うのは治療ではなく健康法なので、スプーンを扱う時はとにかくソフトに、大切なのはやりすぎないことです。ラストは赤ちゃんモデルに登場してもらって実際のコロコロはりの流れを説明して終了となりました。解散後は林先生に質問する参加者が多く、教室開催に対しての意欲の高さを実感しました。

以下、参加者の感想抜粋です。「子どもの鍼に興味のある方、本当に多いので私も講習会をやってみたいと思いました」「子どもから老人、緩和ケアにも生かせると思いました」「ローラー鍼は力加減が難しい」「実際に講座を行う時のポイントや、注意する点、事前に準備しておくと良いものなど詳しく分かったのでとても参考になりました」

自分もやってみたいけれどどうしたらいいかわからない、という先生方の参考になれば幸いです。

お一人でも多くの先生がコロコロはり教室を開催されることを楽しみにしております。

報告：荒井えり子

＊お詫び

編集部の不備で、記事掲載が大変遅くなりました。林真紀子先生、目黒の先生方、申し訳ありませんでした。　鳥海春樹

◆９月症例検討会

開催日時：2015年９月24日
　　午後７時30分～９時
開催場所：日本鍼灸会館２階 講堂
主　　宰：症例検討会運営委員

出 席 者：浦山久昌　仲田欣司　加島郁雄　伊集院克
元吉正幸　小池英義　三浦　洋　紺野康代
岩元健朗　有馬太郎

1．演題と演者
座長　伊集院 克（中野）

症例報告
「交通事故受傷86日後に来院した神経根型むち打ち症」
薗田 康敬（港）
「歩行障害だけ改善された脊柱管狭窄症」
伊集院 克（中野）
臨床のコツ
「ゴム紐症候群について」　元吉 正幸（豊島）
2．参加者数
東鍼会員：17名　他県会員：４名
一般：６名　学生：０名　合計：27名

◆第６回鍼灸臨床セミナー

開催日時：2015年９月３日（木）
午後７時30分～９時
開催場所：日本鍼灸会館 ２階 講堂
主　　宰：研修事業部
出 席 者：元吉正幸　小池英義　紺野康代
岩元健朗　有馬太郎

1．演題と講師
演題：「五十肩の病態・問診」
演者：橋本 成正
2．講義内容
五十肩シリーズ（全４回）の１回目として、橋本講師が五十肩の病態についてと、問診について講義した。
3．参加者
会員：７名　他県会員：２名　一般：12名
（うち特待生０名）　合計：22名

◆第７回鍼灸臨床セミナー

開催日時：2015年10月１日（木）
午後７時30分～９時
開催場所：日本鍼灸会館 ２階 講堂
主　　宰：研修事業部
参 加 者：元吉正幸　小池英義　紺野康代
岩元健朗　天崎正典　有馬太郎

1．演題と講師
演題：「五十肩の問診シミュレーション、検査法①」
演者：有馬 太郎、渡辺 美恵子
2．講義内容
五十肩シリーズ（全４回）の２回目として、有馬講師が五十肩の問診シミュレーションを、渡辺講師が検査法①について講義した。
3．参加者
会員：７名　他県会員：３名　一般：９名
（内特待生０名）学生２名　合計：21名

◆第６回　臨床鍼灸スポーツフォーラム in 北海道
『スポーツ鍼灸の現状と課題』
～北海道から東京オリンピック・パラリンピックへ向けて～

開催日時：2015年８月30日（日）
午前９時30分～午後４時
開催場所：札幌サンプラザ
主　　宰：公益社団法人北海道鍼灸師会
出 席 者：藤井　伸康

講演会内容
1、特別講演Ⅰ
『メタ簿リックシンドローム・サルコペニア予防の効果を高める運動療法・食事療法』
同志社大学スポーツ健康科学部　専任教授
石井好二郎医師
2、特別講演Ⅱ
『アスリートへの鍼灸治療』筑波技術大学保健科学部保健学科鍼灸学専攻　形井秀一教授

３．シンポジウム

スポーツ鍼灸ボランティア活動報告～スポーツ鍼灸ボランティアの問題点と課題～

①『洞爺湖マラソンボランティア鍼ケアステーションの現場から』

日胆鍼灸師会　洲崎　理会長

②『2015東京マラソンの取り組みと今後

（公社）東京都鍼灸師会

スポーツボランティア担当理事　藤井　伸康

③『第23回津山加茂郷フルマラソン全国大会ケアステーション活動報告』

（公社）岡山県鍼灸師会　山口　大輔先生

④『アスリートへの鍼灸治療スポーツ鍼灸ボランティア（一社）長野県針灸師会の取り組みと課題』

（一社）長野県針灸師会　理事

学術部長　井出　勇次先生

実践的臨床報告

①パーソナルトレーナー鍼灸師だからできる『ランナーのためのフット・コンディショニング』～足の機能改善がランニングパフォーマンスを高める～

小松　秀人先生

②『鍼灸師+アスレチックトレーナーが陸上競技現場で担うべき役割についての実践考察』

松田　洋先生

③『皮内鍼治療により肩鎖関節内障の改善が認められた症例』

旭川鍼灸師会　稗畠　賢先生

◆出張講習会

日　　時：平成27年９月14日　17時～18時

場　　所：中央医療学園専門学校（荒川区）

主　　宰：保健福祉事業部

出 席 者：中央医療学園専門学校

教務次長　大野政明氏

鍼灸学科 課長　福島正人氏

ほか　学校関係者の聴講　６名

学生聴講者　８名

東鍼会　藤井伸康、川井大輔、小林潤一郎

○中央医療学園専門学校鍼灸学科の学生（１～３年）を対象に東鍼会の活動の一部として保険取扱いとスポーツボランティアを説明する出張講習会を開催した。

内容：①保険取扱の基本について

小林潤一郎

②保険治療の重要性

～これからの鍼灸院開業～　川井大輔

③東京マラソン2015の取り組みと

今後の課題　藤井伸康

東鍼会の入会案内と新卒会員制度の案内文、保険のパンフレットを配布した。

○学校側からは、「卒業生の就職先は整骨院・鍼灸整骨院が多く、はり師・きゅう師は柔整師に比べ初任給に差があることもあり、卒後にネガティブなイメージを持っているようだ。はり師・きゅう師として実際に開業している方々から話をして頂けることはありがたい。今回は在校生を対象としているが、今後はこれから入学を検討している方にも、はり師・きゅう師の活動の紹介を考えているので、その時は協力してほしい。」との話を頂いた。

以上

提出者氏名：伊集院　克

記載者氏名：小林潤一郎

◆お灸フェスティバル

日　時：平成27年８月30日（日）

９時30分～16時00分

場　所：さくらWORKS

主　宰：日本鍼灸師会関東ブロック

出席者：秋元良公、二階堂貴子、飛塚峻介

体をもっと楽しもう！様々な分野で活躍する講師のトークやお灸についてのワークショップに参加して自分の体と向き合ってみませんか？

〔挨拶〕菅澤千佳（日本鍼灸師会青年委員関東ブロック長）

清水慎司（神奈川県鍼灸師会会長）

〔トークショー１〕

演題　「ココロもカラダも美しく」

今泉綾華（ヨガインストラクター）

〔トークショー２〕

演題　「占いと医療のつながり」

羽馬光家（占術研究家、著述家）

〔ワークショップ〕

お灸とツボの探し方ファシリテーター

日本鍼灸師会　青年委員

支部活動報告

墨田支部

はり灸無料奉仕活動

開催期間：平成27年８月17日(月)～８月21日(金)まで
場　　所：社団法人東京都鍼灸師会墨田支部会員各施術所
参 加 者：石原　篤　川井大輔　関澤研三　田嶋リカ　鳥巣哲郎　中原誠策　森野一巳　竹村一也　下條隆宏
内　　容：墨田区在住在勤者の申込者26名に、はり灸無料奉仕券を郵送した。

江戸川支部

平成27年７月26日(日)
14：30～16：30

小岩駅徒歩10分にある小岩区民館　和室(４階)にて江戸川支部の勉強会を開催しました。講師は江戸川区鍼灸師会相談役・日本電気鍼研究会会長　清水完治先生にお願いし、「電気鍼の種類と治療法」という演題で１、直流鍼　２、低周波パルス鍼　３、MP鍼　４、IP(イオンパンピング)鍼　の４種類の電気鍼治療を考案された経緯を踏まえて講義して頂きました。実技では、鍼の種類、刺入の深さ、通電時間、刺入部位などを詳しく説明して頂きました。

江戸川支部　西沢　淑公

「地域ケア会議」参加報告

練馬支部

会議名称：練馬区三療師会研修会
（練馬区地域包括支援センターの説明とケア会議での鍼灸師の関わりについて）
開催日時：2015年10月20日(火)
午後７時00分～９時
開催場所：練馬区立区民・産業プラザ
（ココネリ研修室３）

１、(公社) 東京都鍼灸師会会長高田会長より挨拶
２、練馬区高齢者相談センター野口係長よりシステム全般のご説明
　練馬区高齢者相談センター（地域包括支援センター）について
・地域包括ケアシステムについて
・高齢者相談センターの体制について
・高齢者相談センターの新たな業務について
・包括的・継続的支援について
・地域ケア会議について
・自立支援と権利擁護について

３、平成27年度より始まった練馬区独自の地域ケア会議の特徴について
　①練馬区が統括する地域ケア推進会議（地域包括支援センター運営協議会）
　②区内4箇所が各本所の地域ケア圏域会議
　③区内25箇所の各支所に置かれる地域個別会議
　練馬区はこの三層構造を軸に機能させる予定。まずは、鍼灸師が在宅で患者（利用者）に接して気になった情報があったら③の地域個別会議に情報提供する。
　個人情報を含む情報でも、見守りネットワーク連絡会および現在機能している処遇検討会に提供する。
　③の情報を元に今年の12月から本格的に動かす②の地域ケア圏域会議にあげて医師以下の

利用者周辺コメディカルを集めて協議する。今のところ②に鍼灸師が参加できるか否かは不明であるが③での情報提供量が要になってくると推察される。

厚　生　部

弔　事　お悔やみ申し上げます。

板橋支部　大木光子氏　９月11日　母堂逝去 94歳
渋谷支部　花島孝夫氏　７月15日　尊父逝去 91歳

【退会者のお知らせ】

板　　橋　　青　山　洋　一　（Ａ会員）
杉　　並　　田　中　まり子　（Ａ会員）
三多摩北　　似　田　　敦　（Ａ会員）

会　長　日　誌

８月２日　関東ブロック会議神奈川大会
（東鍼会理事・監事同席）
６日　東京都福祉健康局高齢社会対策部在宅支援課、医療政策課訪問
東京都議会議員団への要望及び意見交換
（伊集院、岩元、松浦、武内、小林の各理事・委員同席）
23日　Ｎ理事会に出席

９月６日　山梨県鍼灸師会にて講演
９日　理事会
12日　東京医療専門学校　会議
25日　「第４回在宅医療を推進する会」
27日　愛媛県鍼灸師会にて講演
（松浦理事同行）
30日　厚労省老健局第３回定期協議
（松浦理事同行）

編 集 部 よ り

今月号より、会報の編集を、下記のメンバーで担当させていただきます。

鳥海　春樹（鳥海鍼灸院 / 慶應義塾大学神経内科はり外来：練馬支部）
豊田　和宏（池袋鍼灸医療院：練馬支部）
草間　健二（鍼灸健美･大山 /スクラム荒川医務室：板橋支部）
志茂田典子（武蔵野大学：練馬支部）
印刷：共栄印刷（押切さん）

前任者の天野先生の頑張りを引き継いで、一生懸命やりますのでどうか宜しくお願い致します。
会員の先生方のお役に立てる、有用な会報作成を目指して、色々特集を組んで参りたいと思います。こんな情報を載せてくれ、こんな告知がしたいなど、是非御意見をお寄せ下さい。

御意見､ご要望は以下のメールアドレス、またはFAXにお寄せ下さい。
どうぞ宜しくお願い致します。

tousinkaihou@gmail.com
FAX: 03-3985-7526

（公社）東京都鍼灸師会協力会員

株式会社　カナケン 〒225-0002 横浜市青葉区美しが丘2－17－39 TEL：045－901－5471 URL：http://www.e-kenkou.jp E-mail：info@kanaken.co.jp	株式会社　明健社 〒181-0013 三鷹市下連雀7－6－36 TEL：0422－71－8801 URL：http://www.meikensha.com E-mail：1@meikensha.com
(有)前田豊吉商店 〒167-0052 杉並区南荻窪1－22－15 TEL：03－3332－7634 URL：http://www.needlemaeda.com E-mail：harimaeda@pop01.odn.ne.jp	セイリン株式会社 東京営業所 〒103-0027 中央区日本橋3-7-10 タンペイ日本橋ビル3F TEL：03－3276－9390 URL：http://www.seirin.tv
株式会社 東京しまむら医療 〒352-0025埼玉県新座市片山3-14-23 TEL：048－478－2615 URL：http://www.simamura-iryo.co.jp E-mail：tsm@shimamura-iryo.co.jp	協力会員募集中

8月より新しく協力会員になっていただいた事業者をご紹介いたします。〈組織担当理事　武内 潔〉

○社　名　株式会社 **東京しまむら医療**
○代表者　島村享子
○所在地　〒352-0025 埼玉県新座市片山3-14-23
○電　話　048-478-2615　○FAX　048-478-1600
○会社HP　http://www.simamura-iryo.co.jp
○E-mail　tsm@shimamura-iryo.co.jp
○業務内容　医療機器、衛生材料、鍼灸用品、開業一式取扱い
○会社のPR
㈱ 東京しまむら医療のコンセプトは、今の治療「プラスαの提案」ご開業サポートから器械・衛生材料・備品選びも含め先生と患者様の為、時代の変化に対応したご提案を社員一同、心を込めてサポートさせて頂きます。

発行者　公益社団法人　東京都鍼灸師会　会長　髙田常雄
〒170-0005　東京都豊島区南大塚3-44-14　日本鍼灸会館内
電　話　03－3985－7501　FAX　03－3985－7526
メールアドレス　info@harikyu-tokyo.or.jp
《広報委員》鳥海 春樹　豊田 和宏　草間 健二　志茂田 典子